

第2回 栗東市健康づくり推進協議会 要点録

(2022年12月2日作成)

1	会議の名称	第2回 栗東市健康づくり推進協議会		
2	会議の開催日時	2022年11月22日(火) 13時30分～15時30分		
3	会議の開催場所	コミュニティセンター大宝東 大会議室	公開の可否	☑可・一部不可・不可
4	事務局(担当課)	健康増進課	傍聴者数	0名
5	非公開の理由 (非公開(会議の一部非公開を含む。)の場合)	/		
6	協議事項	(1) 市民アンケート調査単純集計(速報)について (2) 市民アンケート調査結果分析(クロス集計含む)について (3) あなたの健康ささえ隊等での啓発について (4) その他		
7	審議等の内容	別紙のとおり		

第2回 栗東市健康づくり推進協議会 要点録

(2022年11月22日(火)開催)

開会

事務局

定刻になりましたので、第2回栗東市健康づくり推進協議会を開催します。開催に当たりまして、市民憲章を唱和します。

(市民憲章唱和)

事務局

健康福祉部長よりご挨拶申し上げます。

(挨拶)

事務局

続いて、会長よりよりご挨拶をお願いします。

(挨拶)

事務局

本日の委員会につきましては、16名の委員のうち13名の委員が出席しており、本委員会が成立していることを報告します。

それでは、会長よりご挨拶をお願いします。

会長

こんにちは。

本日は、10月に実施したアンケート調査結果の速報について報告をいただけると伺っております。ぜひ皆様から忌憚のないご意見をいただき、栗東市の健康づくりについて考えていきたいと思っております。

事務局

ありがとうございます。それでは本日の資料を確認します。

(配布資料の確認)

事務局

それでは、会長に議事進行をお願いします。

会長

協議に移る前に、協議会の公開非公開について、確認します。

この会議は原則公開となっています。会議の公開について、自由闊達な意見交換ができなくなる議事の場合や、会議の公正かつ円滑な運営に支障が生じると認められる議事の場合は非公開とすることとなっていますが、本日の議事について、非公開とすべき事項はありますでしょうか。

事務局 特にないものと考えます。

会長

委員の皆様、いかがでしょうか。
(異議なしの声)

会長

ありがとうございます。
それでは、本協議会を公開いたします。

(1) 市民アンケート調査単純集計(速報)について

会長

協議事項の(1)について、事務局より説明をお願いします。

事務局

(資料に沿って説明)

会長

事務局より、アンケート調査の速報について説明をいただきました。回収率が高いという印象を受けました。

ただ今の説明について、ご意見やご質問はございませんか。

副会長

調査結果について40歳代や50歳代の割合が前回よりも大きくなっていますが、年齢ごとの抽出方法を変えたのでしょうか。

事務局

特に変更を加えず、特殊な抽出は行っていません。

副会長

肥満度について、どのような基準を採用しているのでしょうか。

事務局

国の基準を採用しています。

副会長

国の肥満度では、男性の方が3割を超えているなど、性別によって違いが出ています。そういったことも踏まえ、性別、年齢別で掘り下げて分析をしていただきたいと思います。

副会長

かかりつけの歯科医師、歯科検診の受診が約6割というのは意外で、調査結果の数値が感覚的に高いと思いました。

会長

事務局が会議資料を送ってくださった封筒の裏面にも歯科検診の受診に関する啓発が記載されていました。こういった細かい取り組みが市民にも届いているのかもしれませんが。

委員

相談相手がない人の割合と一人暮らしの割合が近い数値で、当てはまっていると感じました。現在の市の一人暮らし世帯の割合はどれくらいでしょうか。

事務局

令和2年の国勢調査の数値では、単独世帯が約25%という計算になります。

副会長

実際には同じ敷地内で家族が暮らしているというケースもありますので、年齢で分析し、高齢者の一人暮らしを分析する必要があると思います。

委員

設問や選択肢等で細かい違いはあると思いますが、前回調査と比較をする予定はありますか。

事務局

今後比較して分析する予定です。

会長

私からも感想を言わせていただければと思います。

朝食をとるかということについて、中学生や20歳代がターニングポイントとなっているのではないかと思います。若い頃からの啓発では学校での教育が大事ですので、教育委員会へのアプローチがあると良いと思います。社会人になってからは一人暮らしになって朝食を食べなくなるという傾向があるのかもしれないので、対策が必要です。

健康に関する情報の入手先も面白いと感じました。SNSを使うけど信じていないというのは、今の情勢が反映されているのかなと思いました。

健診を受診しない理由についてお金がかかるからという回答がありました。特定健診は無料なので、認識にずれがあるのかもしれませんが。市の健診の受診勧奨を強く進めても良いのではないかと思います。

最後に、栗東市の方は健康意識が高いと思いました。関心があるから回答してくれたということで、もしかしたら調査結果に偏りがあるかもしれません。

委員

健康に関する情報源として、医療機関に対する信頼が非常に高くなっています。これからも医療

機関からの情報発信に期待したいです。

副会長

情報の入手先について、医療機関に薬局が含まれています。薬局となると、色々な薬局がありますので、手放しで喜べないと思いました。一般の人はテレビ、雑誌から情報を得ることが多いですが、これらのメディアには誤った情報が多いと考えられます。書籍、雑誌、フリーペーパーは誤った情報がさらに多いため、注意が必要です。誤った情報が蔓延しないように注意する必要があります。

委員

問7の選択肢「病気や障がいの有無とは関係なく生きがいを持ったり、前向きな気持ちであること」の年代別の結果が知りたいです。

事務局

15～19歳で29.4%、20歳代で40.7%、30歳代で31.4%、40歳代で38.0%、50歳代で42.0%、60歳代で45.6%、70歳以上で46.7%となっています。

委員

一人暮らしの高齢者が気になります。一人暮らしの高齢者は認知症になりやすいと聞いています。問53で、地域とのつながりが強いと思う人が2.4%しかいません。老人会でいつも来る人は来ますが来ない人は来ません。そういったことが調査結果にも出ているのかと思いました。

会長

マンションが建って雰囲気が変わりました。人口密度別に地域のつながりを分析しても良いのではないかと思います。人口が多い、高齢者が多い、人口密度が高い、という3パターンで分析してはいかがでしょうか。地域別に見ると、委員の感想にもつながる分析ができると思います。

(2) 市民アンケート調査結果分析(クロス集計含む)について

会長

協議事項の(2)について、事務局より説明をお願いします。

事務局

(資料に沿って説明)

会長

ただ今の説明について、質問等はいかがでしょうか。

副会長

運動をしている人(65～69歳男性)が減っているのに驚きました。理由はわかっているのでは

うか。

事務局

理由の分析には至っていません。コロナの設問とクロス集計をするなど検証したいと思います。

副会長

高齢者の雇用の延長が影響しているのかもしれませんが。可能であれば分析をお願いします。

会長

コロナの影響があまりないという結果に驚きました。だいぶ慣れてきているのかもしれませんが。今回実施した調査の意義だと思います。

副会長

日本の歯科検診の受診率は10%程度だと言われています。国民皆歯科検診という話が出てきます。例えばスウェーデンの歯科健診の受診率は子どもが90%、大人で80%となっています。

日本はこういう受診率だということを知っているかという設問があったら啓発になるかと思えます。「栗東市の歯科検診の受診率は6割ですが、日本全体では1割程度だということを知っていますか」というような啓発のお手伝いできればと思います。

会長

深く入り込んだ調査ができて良かったと思います。デンタルフロスを使う人が多いという結果も意外でした。

委員

回収率が高くて驚きました。回収率が県の調査よりも高く、市民の協力があつたのかと思います。

BMIは男女別、年齢別での分析が必要だと思います。また、年代によって痩せ等の課題があり、アプローチが必要ですので、ぜひ掘り下げて分析してほしいです。

年齢によって健診の機会が異なります。どの年代が受けていないのか、女性が受けていないという可能性もありますので、性別、年齢別で分析し、アプローチをする必要があります。

定期的に通院していても健診を受ける必要があるということを啓発していく必要があります。

今回の調査結果を参考にしたいと思っていますし、ここから次の計画に向けたアプローチも期待しています。

新型コロナウイルス感染症についても国に対して栗東市がどうなっているのか、似ている項目を比較できるのではないかと思います。

委員

問53でつながりの強い方とどちらかという強い方を足しても低い割合だと思います。運動も年々下がっていることに危機感があります。

問51で他の意味を持っている人は多いですが、問52で市民活動をしている人が少ないです。市民活動以外の楽しみや目標が気になります。

(3) あなたの健康ささえ隊等での啓発について

会長

協議事項の(3)について、事務局より説明をお願いします。

事務局

(資料「野菜たっぷりレシピ」等に沿って説明)

会長

市民の皆様を受け取っていただくために啓発資料をわかりやすくするなど、ご意見をいただきました。

副会長

啓発物を協力事業所に配るということでした。協力事業所には大口の事業所もあります。配分等の工夫をしているのであればお聞きしたいです。

事務局

正確な数を把握していませんが、大口の事業所等に多めに配るといったことをしています。

副会長

野菜たっぷりレシピをスーパー等で多めに配布するといった工夫をされたら良いのではないかと思います。

会長

スーパーで野菜を置いているコーナーの前に置くといった工夫があっても良いかと思います。

委員

ポスターについて実測値が目立っているので、吹き出しの記載と入れ替えても良いと思います。

副会長

くりちゃんの語尾を知らない人を見るとわからないと思います。メタボの数値が目に残るように記載されると良いと思います。

事務局

(資料「大塚製薬会社/びわこ薬剤師会/栗東市との協働事業について」等に沿って説明)

委員

我々も出前講座を実施(高齢者対象)していましたが、興味のある人に偏っていました。若い世代の意識を高めることができるよう、企画させていただきました。

会長

ご意見やご質問はありますか。ないようでしたら、事務局より連絡事項をお願いします。

その他

会長

その他連絡事項について、事務局より説明をお願いします。

事務局

(スケジュールについて説明) ※次回は2/21の13:30~15:30予定

会長

最後に副会長にあいさつをお願いします。

副会長

私の病院でも野菜たっぷりレシピを持って行ってもらうようにしています。夜ご飯に困っている方によく持って帰ってもらっています。配布しているところへ行かないと知ることができないので、啓発が重要だと思います。

訪問に行くと、ご家族が介護に没頭して地域とのつながりをつくれないう現状を目の当たりにします。アンケートに反映されているかは難しいですが、訪問でご家族から悩みを言われており、そういった方への取り組みがあれば助かると思います。

会長

ありがとうございました。これにて、本日の推進協議会を終了します。

<閉会>